

株式会社 シイエム・シイ

2010年9月期 決算説明会



2010年11月

1. 当社のプロフィール
2. 2010年9月期決算について
3. 売上高の内訳について
4. 2011年9月期の予想について
5. 配当政策について
6. 今後の展開について

1. 当社のプロフィール

- ▶ 会社概要
- ▶ 沿革
- ▶ 事業内容

会社概要

※ 数値は2010年9月30日現在のもの

会社名	株式会社シイエム・シイ
本社所在地	名古屋市中区平和一丁目1番19号
創業者	林 幹治(現 取締役会長)
設立	1962年5月25日
代表取締役社長	龍山 真澄
資本金	529,770千円
発行済株式数	2,243,600株
従業員数	447名(連結568名)
事業内容	マーケティング事業、システム開発事業
取得認証	ISO9001、ISO14001、ISO27001、プライバシーマーク
上場市場	ジャスダック市場(2008年12月4日上場 証券コード：2185)
関係会社	株式会社 CMC Solutions(連結子会社) CMC PRODUCTIONS USA INC 広州国超森茂森信息科技有限公司 大地新模式電腦制作有限公司
拠点	国内：6拠点 海外：5拠点



■本社
名古屋市中区



■東京本部
東京都
中央区銀座



■日進センター
愛知県日進市



■大阪営業所
大阪市西区



■中川センター
名古屋市中川区



■CMC Solutions
名古屋市中区



■米国
(ロサンゼルス)



■中国
(北京・上海・広州)



■シンガポール

- 1962年 5月 株式会社名古屋レミントンランド・マイクロフィルムサービスを名古屋市東区に設立
図面・文書などのマイクロフィルムサービス受託業務を開始
- 1966年 5月 株式会社中部マイクロセンターに商号を変更、本社を名古屋市中区に移転
- 1970年 12月 パンチサービス受託業務を主業務とするEDP(電子データ処理システム)事業部を開設
- 1972年 4月 EDP事業部を独立させ株式会社中部システムズを名古屋市中区に設立
コンピューターオペレーション、プログラム受託業務を開始
- 1977年 6月 トヨタ自動車販売株式会社(現 トヨタ自動車株式会社)の修理書原稿作成業務の受託を開始
- 1979年 8月 翻訳を主業務とする株式会社イントランスを東京都中央区に設立
- 1980年 11月 印刷工場を分社化し、株式会社中部印刷製本センターを名古屋市中川区に設立
- 1989年 10月 中部マイクロセンターの商号を株式会社シイエム・シイに変更
- 1994年 2月 分社化していた株式会社イントランス、株式会社中部システムズ、株式会社中部印刷製本センターを
吸収合併し、株式会社シイエム・シイとして新たにスタート
- 1998年 6月 アメリカの拠点としてロサンゼルスにCMC PRODUCTIONS USA INCを設立
- 2002年 4月 中国辛集市に大地新模式電腦制作有限公司を設立、北京市に事務所を開設
- 10月 キャリア・プロデュース事業部を開設し、人材派遣業務を開始
- 2005年 12月 中国広州市に広州国超森茂森信息科技有限公司を設立
- 2006年 10月 ソフトウェア開発・人材派遣部門を分社化し、株式会社 CMC Solutionsを
名古屋市中区に設立(連結子会社)
- 2008年 12月 ジャスダック証券取引所に株式を上場
- 2009年 3月 シンガポールに支店を開設
- 2009年 11月 大地新模式電腦制作有限公司を子会社化

マーケティング事業 (株式会社シイエム・シイ)

インターナル・マーケティング

業務標準化、商品教育、販売教育、技術教育、
会議運営

エクスターナル・マーケティング

販売促進、広告宣伝・広報、ブランド構築、PR

カスタマーサポート・マーケティング

使用説明書・修理書等の企画・編集・制作

トータルプリンティング

使用説明書等の印刷、一般商業印刷

システム開発事業 (株式会社 CMC Solutions)

コンピューターソフトウェア開発

コンサルテーションサービス
システムインテグレーションサービス
スペシャリストサービス

人材派遣

一般人材派遣 ※2010年9月30日付で事業譲渡

2. 2010年9月期決算について

- ▶ 業績について
- ▶ 自己資本(比率)について
- ▶ 純利益増減要因
- ▶ キャッシュ・フロー増減要因

前期比 9.3%減収、18.9%経常減益

単位：百万円

	2009年9月期	2010年9月期	前期比	
			金額	%
売上高	12,513	11,348	△1,165	△9.3
営業利益	1,512	1,191	△321	△21.2
経常利益	1,536	1,246	△290	△18.9
当期純利益	897	588	△308	△34.4
				単位：円
1株当たり純利益	407.84	262.36	△145.48	—

自己資本比率 前期末比 2.4ポイント上昇し、77.6%

単位：百万円

	2009年9月末	2010年9月末	前期末比	
			金額	%
総資産	9,908	10,238	+330	+3.3
純資産	7,453	7,942	+489	+6.6
自己資本比率(%)	75.2	77.6	—	+2.4
				単位：円
1株当たり純資産	3,321.91	3,540.36	+218.45	—

売上総利益率 低下

単位：百万円

■売上総利益 減少 $\Delta 365$

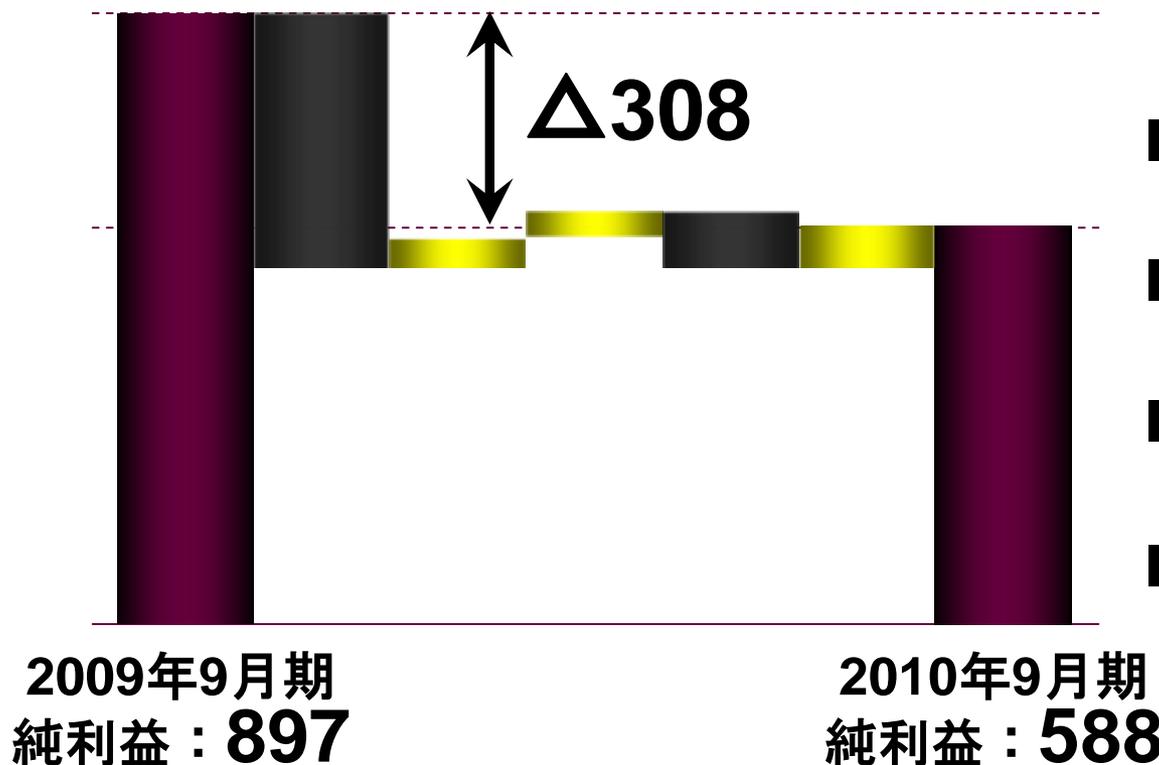
(売上減 $\Delta 1,165$
原価減 $\Delta 799$)

■販管費 減少 $\Delta 44$

■営業外収支 増加 $+30$

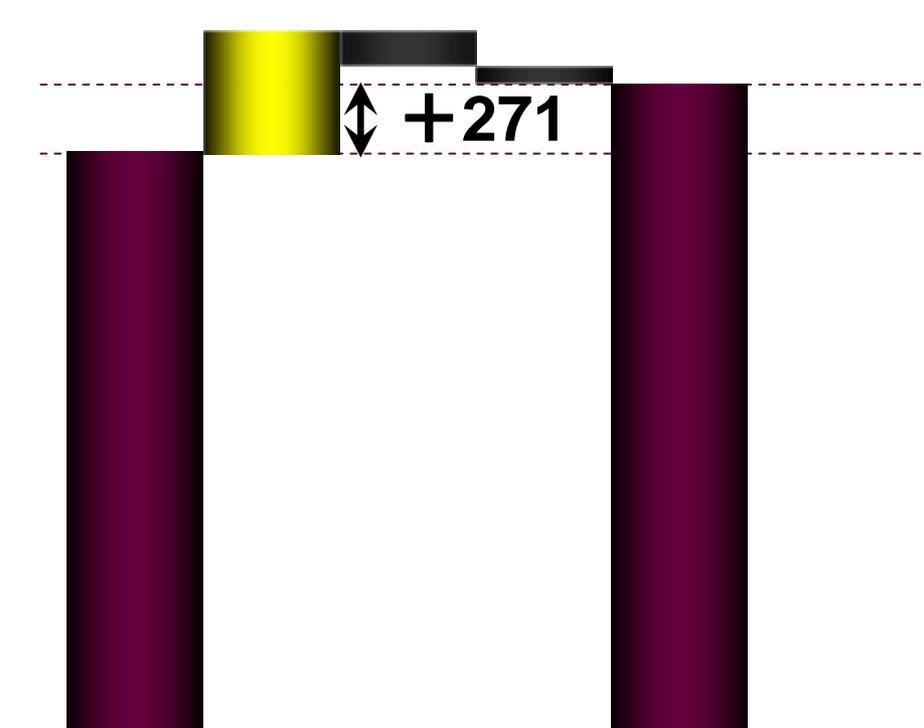
■特別損益 減少 $\Delta 93$

■税金等 減少 $\Delta 75$



営業活動収入増

単位：百万円



■ 営業活動による増加 +609

税前利益 +1,193
売上債権減少 Δ45
法人税等支払 Δ704

■ 投資活動による減少 Δ249

■ 財務活動による減少 Δ89

期首残高：
3,479

期末残高：
3,750

3. 売上高の内訳について

- ▶ **グループ業務分類別売上**
- ▶ **マーケティング事業**
 - インターナル・マーケティング
 - エクスターナル・マーケティング
 - カスタマーサポート・マーケティング
 - トータルプリンティング
- ▶ **システム開発事業**

単位：百万円

システム開発事業

1,694

マーケティング事業

9,653

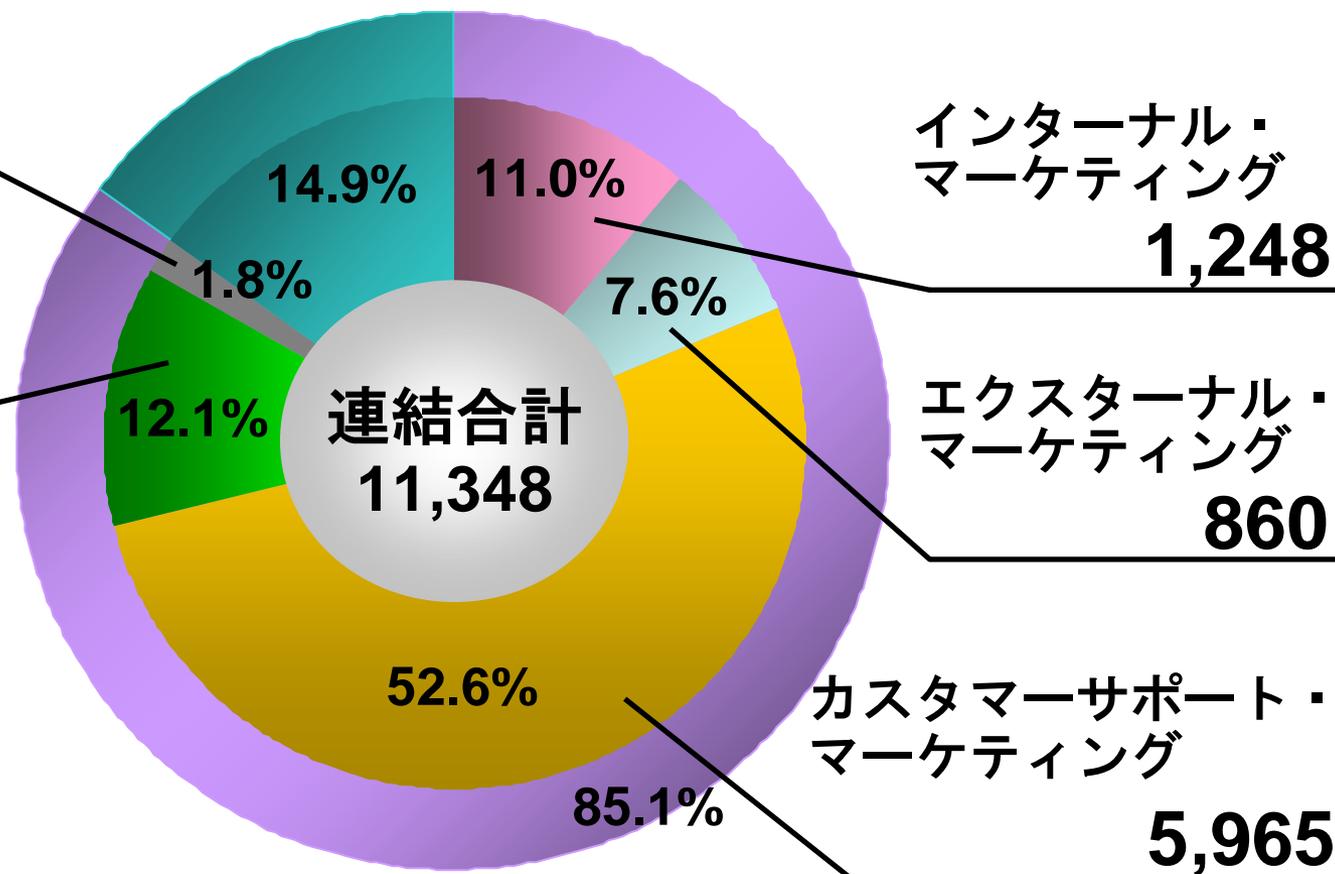
その他 200

トータル
プリンティング
1,377

インターナル・
マーケティング
1,248

エクスターナル・
マーケティング
860

カスタマーサポート・
マーケティング
5,965



一部受注増あるも案件減少により減収

単位：百万円

業務内容	2009年9月期	2010年9月期	前期比	
			金額	%
教育支援	809	777	△32	△4.0
社内業務合理化支援 他	584	470	△113	△19.5
合 計	1,394	1,248	△147	△10.5

案件中止、顧客企業の内製化等により減収

単位：百万円

業務内容	2009年9月期	2010年9月期	前期比	
			金額	%
販売促進	830	679	△151	△18.2
ブランディング	179	69	△110	△61.5
広報・人事・採用・IR 他	202	112	△89	△44.3
合計	1,212	860	△351	△29.0

使用説明書、修理書等の企画・編集・制作 減少

単位：百万円

業務内容	2009年9月期	2010年9月期	前期比	
			金額	%
使用説明書	3,052	2,893	△159	△5.2
修理書・解説書 他	3,110	2,072	△1,038	△33.4
その他	804	1,009	+204	+25.4
合計	6,967	5,965	△1,002	△14.4

使用説明書、商業印刷等の印刷増加により増収

単位：百万円

業務内容	2009年9月期	2010年9月期	前期比	
			金額	%
使用説明書・修理書 他	683	837	+153	+22.5
商業印刷	446	518	+71	+15.9
その他	21	22	+0	+4.5
合計	1,151	1,377	+225	+19.6

ソフトウェア受託開発増加により増収

単位：百万円

業務内容	2009年9月期	2010年9月期	前期比	
			金額	%
システム開発	1,287	1,366	+78	+6.1
コンピューター ソフト・ハード販売	154	208	+54	+35.3
人材派遣	155	119	△35	△22.8
合計	1,596	1,694	+98	+6.1

4. 2011年9月期の予想について

- ▶ 業績予想
- ▶ 売上高の内訳

業績予想

単位：百万円

	2010年9月期	2011年9月期	前期比	
	実績	予想	金額	%
売上高	11,348	12,326	+977	+8.6
営業利益	1,191	1,265	+74	+6.3
経常利益	1,246	1,306	+59	+4.8
当期純利益	588	718	+129	+22.0
				単位：円
1株当たり純利益	262.36	320.21	+57.85	—

売上高の内訳

単位：百万円

	2010年9月期 実績	2011年9月期 予想	前期比	
			金額	%
インターナル・マーケティング	1,248	2,090	+842	+67.5
エクスターナル・マーケティング	860	1,087	+226	+26.3
カスタマーサポート・マーケティング	5,965	5,992	+26	+0.4
トータルプリンティング	1,377	1,233	△144	△10.5
その他	200	186	△14	△7.4
マーケティング事業計	9,653	10,589	+935	+9.7
システム開発事業計	1,694	1,736	+41	+2.5
連結合計	11,348	12,326	+977	+8.6

5. 配当政策について

- ▶ 配当実績および予定

2011年9月期、60円を維持

	実績			予定	
	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
1株当たり配当金	200円	20円	40円	60円	60円
配当性向	5.3%	5.1%	9.8%	22.9%	18.7%

↑
2008年4月2日付で1株につき10株の株式分割を行っております。

安定性を重視しつつ、以下の要素を総合的に勘案して決定

- ・ 将来の成長に備える内部留保
- ・ 中長期的な業績見通し
- ・ 手元資金状況

6. 今後の展開について

▶ 中長期戦略

自動車業界に対する戦略

自動車以外の業界に対する戦略

国内でのエリア戦略

海外拠点戦略

新規事業・M & A戦略

自動車業界に対する戦略

◆ トヨタ自動車

カスタマーサポート・マーケティングでの売上高維持
インターナル、エクスターナル・マーケティング増強
(発売準備ビジネス)

◆ その他の自動車メーカー

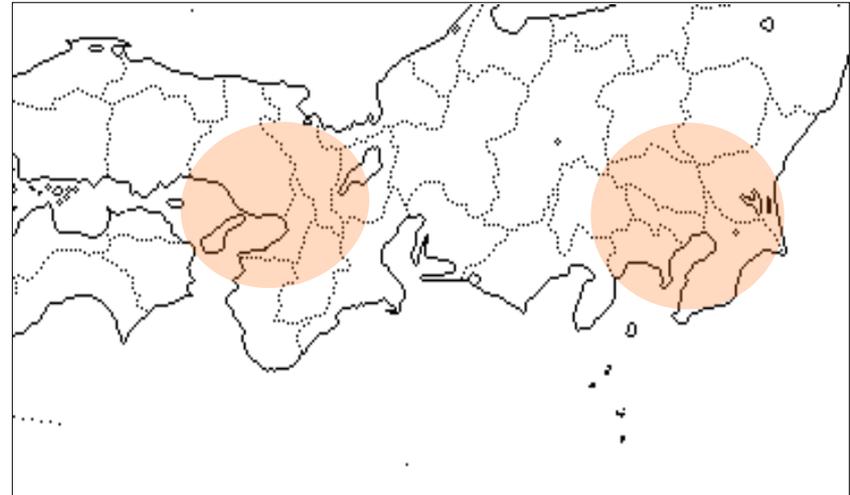
編集支援システムを武器に参入・深耕

自動車以外の業界に対する戦略

- ◆ワンストップ・ソリューションを他の業界でも展開
- ◆トヨタ自動車に次ぐビッグ・クライアントを育成
⇒建設機械メーカー、精密機械メーカーをはじめ
製薬、流通、金融などの新たな業種での
クライアント獲得も目指す

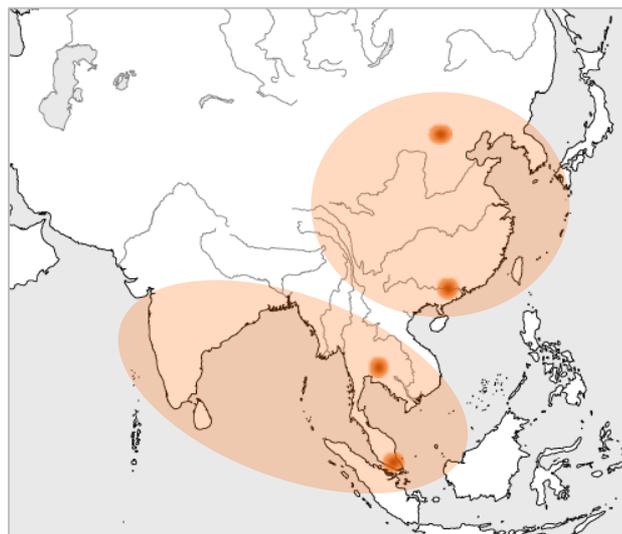
国内でのエリア戦略

- ◆ 首都圏・関西圏に集中する大手企業への拡販に注力



海外拠点戦略

- ◆ トヨタ自動車の海外拠点对応を中心に進める
 - 中国…子会社を活用したビジネスの拡大
 - 東南アジア…シンガポール支店の現法化とタイへの進出を検討



新規事業・M&A戦略

◆積極的なM&A、業務提携を志向

コア・ビジネスを補完する業務

今後進出すべき業務

を持つ優良企業を対象

まずは、CG・映像のノウハウを強化

本資料における当社の今後の計画、見通し、戦略等の将来予想に関する記述は、当社が現時点において合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等の結果はこれらの見通しと異なる可能性がありますことをご了承ください。

本資料に関するお問合せ先

株式会社シイエム・シイ
経営企画室担当 常務執行役員 田島龍司
電話：052-322-3386
URL：<http://www.cmc.co.jp/>

〒460-0021
名古屋市中区平和一丁目1番19号

株式会社 シイエム・シイ

